

清流の国ぎふ

# 文楽

公演 2018

平成30年

12月1日(土)

開演13時00分(開場12時30分)

会場:ぎふ清流文化プラザ2F 長良川ホール

**入場無料** 全席自由席

◆11月1日(木)より入場整理券配布開始

◆上演外題・出演

「文楽のみどころ紹介」

吉田豊氏(岐阜県文楽・能保存振興協議会顧問)

蓮如上人一代記嫁威の段

真桑文楽保存会(本巢市)

生写朝顔日記宿屋ふり山場の段

恵那文楽保存会(中津川市)

二人三番叟

大井文楽保存会(恵那市)

終演16時30分(予定) 演目・上演順は変更となる場合がございます。



真桑文楽保存会(本巢市)



恵那文楽保存会(中津川市)



大井文楽保存会(恵那市)

# 文楽 公演 2018

## 真桑文楽保存会 (本巣市)

真桑人形浄瑠璃は、三百年以上前、江戸時代に真桑井水の水争いの解決に功績のあった福田源七郎の功徳を讃え、「義農源七郎」を上演したのが始まりとされています。その後、大阪文楽の指導、影響を受け、現在の形になったと言われております。保存されている人形頭(かしら)も古いものがあり、中には真桑文楽しか現存しないものもあります。

明治、大正期には伝承者が減少し、存続が危ぶまれることもありましたが、先人の努力により、乗り切ることができました。

昭和二十七年、後継者の育成と人形頭、衣裳、道具類、舞台等の保全を目的として地元有志により「真桑文楽保存会」が結成されました。

昭和五十九年には、「国指定重要無形民俗文化財」の指定を受けました。

現在、地元本郷地区をはじめ、他市町村からの参加もあり、約百名の会員が活動しております。また、地元中学校の部活や小学校の総合学習に取り入れられていることで、後継者の育成にも力を入れております。

## 恵那文楽保存会 (中津川市)

恵那山の麓にある中津川市「川上(かおれ)地区」に伝わる恵那文楽は、元禄年間(一六八八〜一七〇三)の初期に淡路のくぐつ師(人形遣い)が川上の人々に伝授したのが起こりだと伝えられています。

時代の移り変わりとともに恵那文楽を取り巻く環境も変わってきましたが、川上地区の人々により人形頭(かしら)と芸が大切に守られ、昭和三十三年には保存されている四十七個のうち二十三個が「岐阜県重要有形民俗文化財」に指定されました。さらに、昭和五十六年には中津川市の無形文化財の指定を受け、平成元年には「岐阜県重要無形民俗文化財」の指定を受け、昭和二十六年、名古屋市の人形座から人形頭(かしら)三十四個を大井町の有志が譲り受け、同好会を結成したのに始まります。この人形頭は、主に阿波の人形細工師初代天狗屋久吉の作品で、二十一個が岐阜県重要有形民俗文化財に、久吉の弟子たちの作品十二個が恵那市有形民俗文化財に指定されています。

## 大井文楽保存会 (恵那市)

当地は、江戸時代から地芝居が盛んな土地柄で、義太夫を語る人も多く、歌舞伎振付師も住んでいたため、同好会では、人形の振り付けを歌舞伎の振付師にお願いし、大井町大栄座(後の大井劇場)で旗揚げ公演を行いました。その後、最盛期には二十余りの外題が上演できるまでになっていましたが、テレビの普及や会員の高齢化による後継者難などのために衰退し、平成元年六月、復活を期して、市へ人形頭三十四個全部を寄贈しました。

市では、これを受けて公民館講座で「郷土の芸能」と題して受講生を募集、同年九月には市内有志により大井文楽保存会が結成され、地道に伝承活動を続けてきました。

現在、活動会員は十六名ほどで、大夫、三味線、人形遣いとも人数に余裕がなく、交代要員の確保も難しいという状況ですが、公演活動以外に地元大井小学校の総合学習で体験教室を行うなど、後継者育成に向けて息の長い保存伝承活動を展開していきたいと考えています。

俗文化財」の指定を受けました。また、大阪文楽劇場、東京国立劇場等への出演の他、カナダのケローナ市やフランスのロワール県及びパリ市での海外公演も果たしました。

現在、毎週木曜日を稽古日として活動をしているほか、ジュニア文楽教室を平成二年より立ち上げ、毎週月曜日に児童への指導をしています。練習の成果は、ふるさと芸能文化発表会、地元神社例大祭・地域行事イベント等で披露しております。

郷土に連綿と根付いた伝統芸能文化を、会員一同が後世に受け継ぐ使命を旨に活動を致しております。



恵那文楽保存会

真桑文楽保存会

大井文楽保存会

### 11月1日(木) 9時より入場整理券配布開始

入場整理券をお持ちの方から優先して入場いただけます。

配布時間 9:00 ~ 17:00

整理券配布場所 / ぎふ清流文化プラザ1F  
正面玄関受付

※お一人様につき5枚までの配布となります。  
封書での申し込みも受け付けておりますので、詳しくはお問い合わせください。

### ■駐車場のご案内

- ・ぎふ清流文化プラザ駐車場(136台)  
駐車料金 / 3時間まで100円 それ以降30分ごとに100円
- ・駐車場には限りがありますので、出来るだけ公共交通機関をご利用ください。
- ・障害者手帳をお持ちの方は、駐車料金の減免があります。

### ■公共交通機関のご案内[岐阜バス]

- JR岐阜駅10番のりば または名鉄岐阜(パスターミナル)Cのりば
- [三田洞線]市民会館 / 長良川国際会議場方面行き
- [K49 城田寺団地]、[K50 長良八代公園前]、[K55 栗野西5丁目]にて約20分バス停「メモリアル正門前」下車 徒歩1分。



**ぎふ清流文化プラザ**  
ともに、つくる、つたえる、かなえる

【お問い合わせ】  
公益財団法人 岐阜県教育文化財団  
プラザ事業課

〒502-0841 岐阜市学園町3-42 ぎふ清流文化プラザ 1階  
TEL.058-233-8164 (受付時間: 平日9:00 ~ 17:15)  
FAX.058-233-5811  
http://www.seiryu-plaza.jp/ | gcecf@g-kyoubun.or.jp